

健康管理
担当者
の方へ

＼ 大切です！
従業員のいのちを守る
「がん検診」

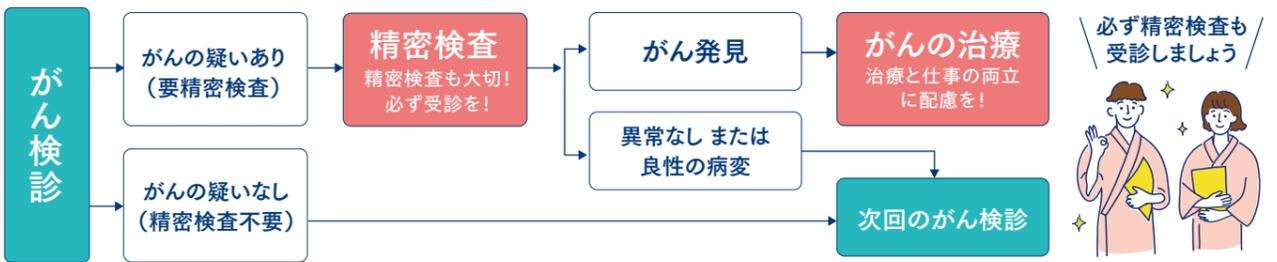


がん検診を実施する選択を！

大切な従業員をがんで失わないためにまずできること。
それは、がん検診を受診しやすい職場環境づくりです。
がんに対する正しい知識と、早期発見、
そして治療と仕事の両立を実現させましょう。

健康的な職場を目指して。明日からでも取り組める！
職場でがん検診を推進するヒント

がん検診から治療までの流れ



日本人の死因第1位はがんです。高知県においても同じ状況であり、1年間に亡くなる方の4人に1人はがんで亡くなっています。がんは誰もがなる可能性がある病気です。職場のがん検診推進には健康管理担当者のあなたの力が必要です。健康管理担当者のあなたの意識・行動が、会社と従業員の未来を守ります。

がんに関する相談窓口

がん診療連携拠点病院等のがん相談窓口では、「がんの治療」や「仕事と治療の両立」等、療養生活全般に関する患者さんやそのご家族からの相談を受け付けています。

- 無料、匿名利用可
- 診断や治療の状況に関わらずどんなタイミングでも利用できます
- URL <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/ganjouhou-kannja.html>

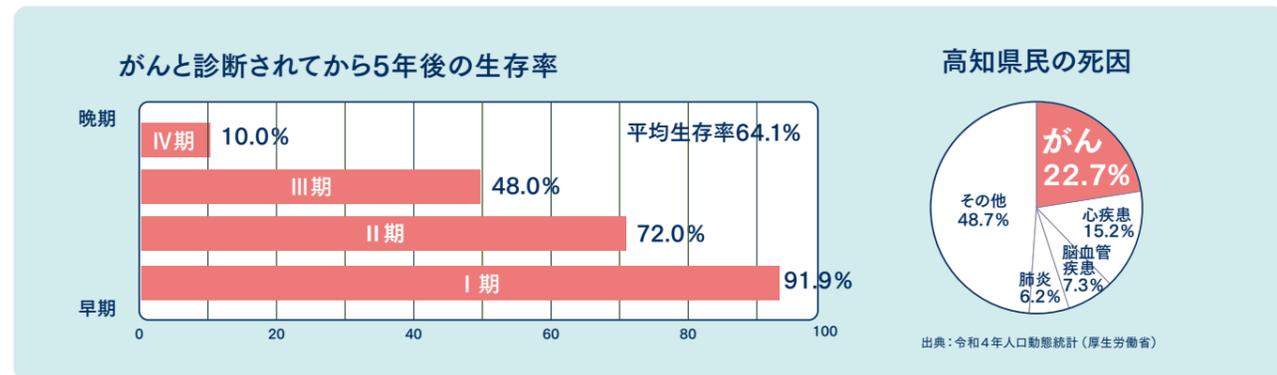


各市町村でのがん検診お問い合わせ先

● 高知市	健康増進課	Tel.088-803-8005	● 土佐町	健康福祉課	Tel.0887-82-0442
● 室戸市	保健介護課	Tel.0887-22-3100	● 大川村	保健福祉課	Tel.0887-84-2211
● 安芸市	市民課	Tel.0887-32-0300	● いの町	ほけん福祉課	Tel.088-893-3811
● 南国市	保健福祉センター	Tel.088-863-7373	● 仁淀川町	健康福祉課	Tel.0889-35-0888
● 土佐市	健康づくり課	Tel.088-852-1113	● 中土佐町	健康福祉課	Tel.0889-52-2662
● 須崎市	健康推進課	Tel.0889-42-1280	● 佐川町	健康福祉課	Tel.0889-22-7716
● 宿毛市	健康推進課	Tel.0880-62-1235	● 越知町	保健福祉課	Tel.0889-26-3211
● 土佐清水市	健康推進課	Tel.0880-82-1121	● 梶原町	保健福祉課	Tel.0889-65-1170
● 四万十市 (中村地域)	健康推進課	Tel.0880-34-1115	● 日高村	健康福祉課	Tel.0889-24-5197
● 四万十市 (西土佐地域)	保健課	Tel.0880-52-1132	● 津野町	健康福祉課	Tel.0889-55-2151
● 香南市	健康対策課	Tel.0887-50-3011	● 四万十町	健康福祉課	Tel.0880-22-3115
● 香美市	健康推進課	Tel.0887-52-9282	● 大月町	健康福祉課	Tel.0880-73-1365
● 東洋町	住民課	Tel.0887-29-3394	● 三原村	住民課	Tel.0880-46-2111
● 芸西村	健康福祉課	Tel.0887-33-4156	● 黒潮町 (大方地域)	健康福祉課	Tel.0880-43-2836
● 本山町	健康福祉課	Tel.0887-70-1060	● 黒潮町 (佐賀地域)	地域住民課	Tel.0880-55-7373
● 大豊町	地域福祉課	Tel.0887-72-0450	● 中芸広域連合	保健福祉課	Tel.0887-38-8212

高知県のがんの現状

生涯の中で何らかのがんにかかる確率は**男性65.5%、女性50.2%**とされています。
検査を受けて心配な結果であった従業員を放置せず、必ず精密検査を受診するようおすすめしましょう。



がん検診の種類

肺がん検診

高知県民の中で死亡率が一番高い

40歳以上の男女 1年に1回

受診率 59.2% (40-50代)

胃がん検診

高知県で患者数が一番多いがん

内視鏡 50歳以上の男女 2年に1回
X線 40歳以上の男女 毎年

受診率 41.6% (40-50代)

大腸がん検診

早期発見で100%近く完治します

40歳以上の男女 1年に1回

受診率 46.6% (40-50代)

乳がん検診

高知県の女性で最も多いがんです

40歳以上の女性 2年に1回

受診率 47.4% (40-50代)

子宮頸がん検診

20歳代でのがんの発見が急増中

20歳以上の女性 2年に1回

受診率 51.7% (40-50代)

精密検査

詳しい検査を行い、がんがあるか調べましょう

検査の結果、要精密検査となった方

「がんであるかは、精密検査を受けないとわかりません！」

※検診を受けることで、がんの疑いがあるか(=要精密検査)、がんの疑いがないか(=精密検査不要)がわかります。がんであるかないかは精密検査を受けることで初めてわかります。



がんになった従業員の体験談

従業員A 精密検査の大切さ

ポリプの段階で発見できたのは会社の声かけのおかげです！

会社が実施する検診で、要精密検査が必要と判明しました。いつものことだと思って受けなかつたのですが、会社の人の声かけで精密検査を受けるとポリプが見つかりました。そのままポリプを切除し、治療することができました。会社で検診体制が整っていること、会社の人からの声かけがあったことに感謝しています。



POINT

精密検査を受けることにより、がんの原因となり得るポリプを切除することができました。がんは見つからなくても予防することができるので、精密検査は必ず受けましょう。

従業員B がん治療と仕事の両立

がん治療を受けながら仕事を続けられて本当によかった！

接客の仕事をしている時期にがんであることが判明しました。がんの治療を行いながら、接客の仕事をするのは厳しく、会社に退職を考えていることを相談しました。すると会社からは、時間の融通がききやすい総務の仕事への配置換えを提案していただき、異動することとなりました。仕事を続けながらがんの治療を行うことは、会社の理解・協力なしでは難しいと感じました。



POINT

がんであることを自分から発信することはとても勇気がいることです。2人に1人ががんになる時代なので、会社としてがんについて理解を深めましょう。

従業員C がんに関する相談窓口

もっと早く相談できていれば…

Cさんはがんの治療のため、手術をして入院をしました。当時は一人で本やインターネットから手術のことや今後のことを調べていました。相談センター等のことを知っていたら、一人で悩まずに相談でき、選択肢も増えていたのかもしれない。



POINT

がんのことについて、診断や治療の状況に関わらずどんなタイミングでも利用できる相談窓口があります。相談に応じるとともに、がんに関する様々な情報提供を行っています。(治療について判断するところではありません)

協会けんぽの生活習慣病予防健診なら、5大がん検診までカバー！

- 対象者：協会けんぽの被保険者(ご本人)
- 5大がん検診(肺・胃・大腸・子宮・乳房)を含みます
- 健診費用の約7割を協会けんぽが負担するため安価な料金で受診できます
- 労働安全衛生法の健診項目をカバーしていますので、定期健診として利用できます
- 対象者がいる事業所には、3月下旬に受診できる機関などをご案内します

がん検診を含む生活習慣病予防健診(令和5年度)		
健診種類	対象年齢等	自己負担額(最高)
一般健診(肺・胃・大腸がん検診を含む)	35~74歳	5,282円
子宮頸がん検診(一般健診追加)	36~74歳の偶数年齢の女性	970円
子宮頸がん検診(単独受診)	20~38歳の偶数年齢の女性	970円
乳がん検診(一般健診追加)	40~74歳の偶数年齢の女性	50歳以上1,013円 40~48歳1,574円

お問い合わせ先
協会けんぽ高知支部 保健グループ
TEL088-820-6020

ホームページ▶

